

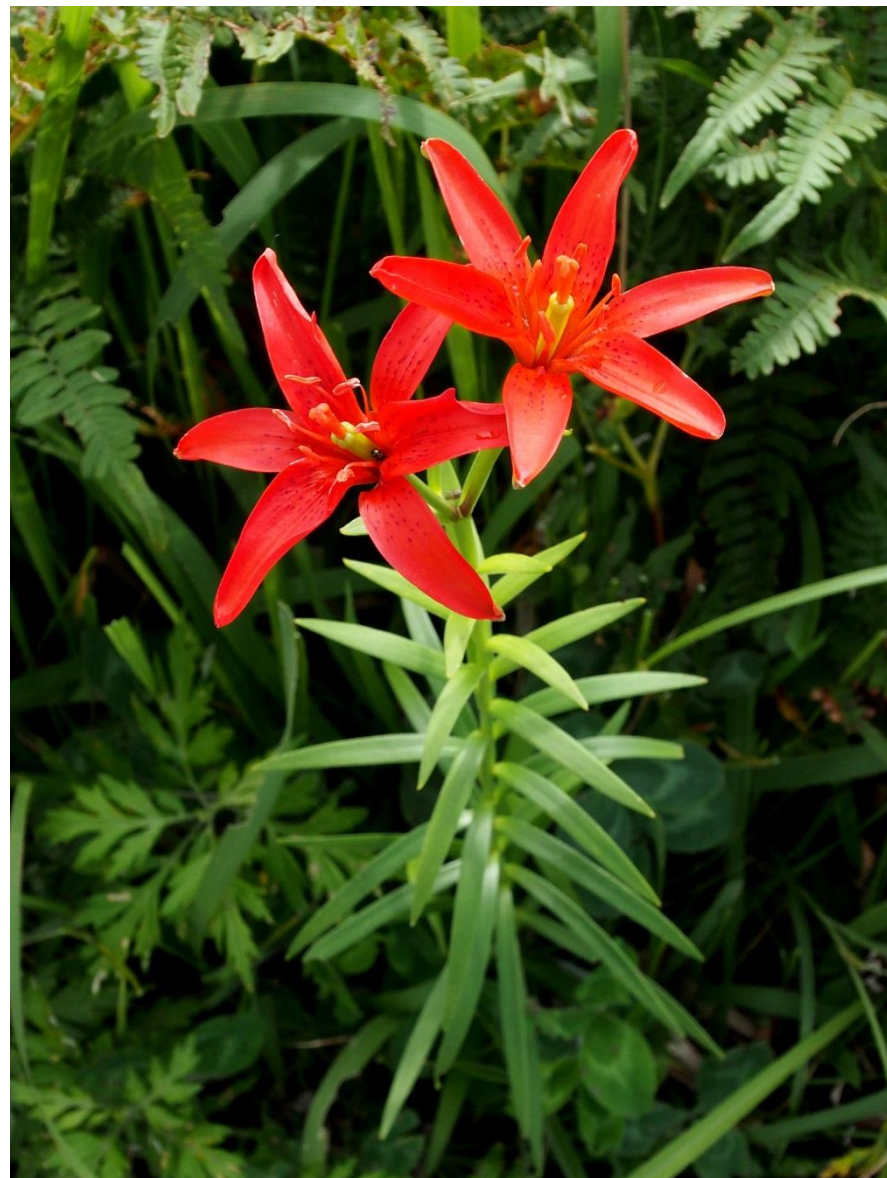
2015.0.14-1 やまなみハイウェイのヒメユリ、アソノコギリソウ

根子岳 1 4 0 8 m

高岳 1 5 9 2 m

城山展望所からの阿蘇五岳

近畿地方以西の山地にまれに自生するが、古くから観賞用に栽培されているユリの1種である。茎の高さは大きくても1mぐらい。



夏に、濃い朱色の花を数個上向きにつける。花弁はよく展開し、濃褐色の斑点がある。(出典:ブリタニカ国際大百科辞典)





火山性草原に生育し、生育地、個体数は比較的多い。野焼きの停止による植生遷移の進行や人工牧野への改変などで減少の傾向にある。また、人による採取も懸念される。(大分県ホームページ)



アソノコギリソウ (阿蘇鋸草)
キク科



ミヤコグサ



ミヤコグサ (都草) マメ科
別名: エボシグサ (烏帽子草)

アキカラマツ



アキカラマツ (秋唐松)
キンポウゲ科



アキカラマツ（秋唐松） キンポウゲ科

ノアザミ



カキラン



山野の湿地に群生し、高さ約1メートル。茎は直立し、葉は広披針形で先がとがり、対生する。8、9月ごろ、紅紫色の小花を穂状につける。全草を干して下痢止めの薬とし、また、盂蘭盆会(うらぼんえ)に盆花とする。(出典:デジタル大辞泉)



阿蘇 特産品
やまなみ夢広場 直売所

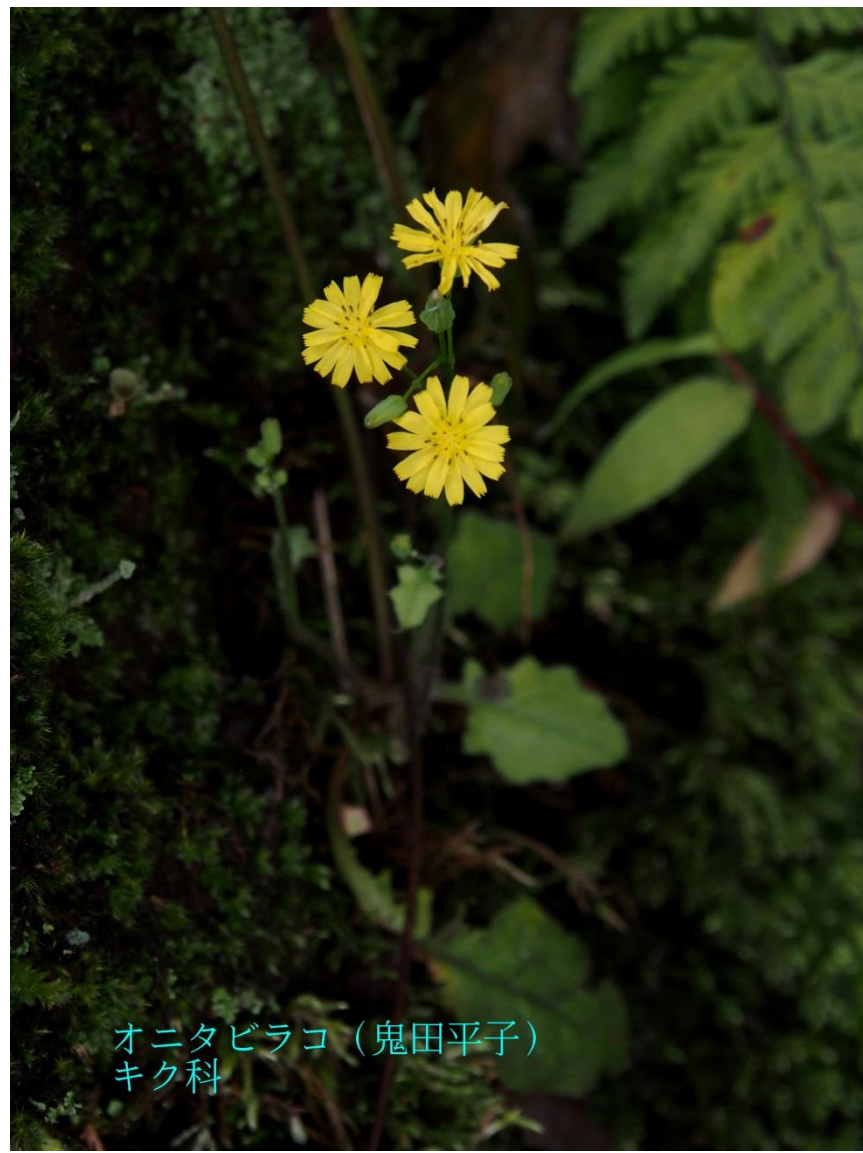


ユキノシタ



ユキノシタ (雪の下)
ユキノシタ科

オニタビラコ



オニタビラコ (鬼田平子)
キク科